

サークル活動やイベントに多用され、今やベイタウン市民の生活に欠かすことのできない存在になったベイタウン・コア。10月からは新しい館長さんが着任し、アトリウムには大きなテーブルも登場しました。開館から半年、すこしだけ変わったコアの様子取材しました。**【松村】**

# コアがちょっと変わったよ



幕張ベイタウン・コアのアトリウムに白い大きなテーブルとすわり心地のいいイスが入りました。「あれっ」と思った人は、なかなかのベイタウン通。そう、このテーブルとイスは9月で店を閉めた「ローズベイハーツ」の真ん中にでんとあったものです。10月1日昼前に有志で運び入れました。ベイタウン在住で店主だった上杉敬郎さんは寄贈にあたって、「自分で店をもつことになったら、こういうテーブルがほしいなと思っていました」と、テーブルに込められた思いを披露。コミュニケーションコア研究会の一員としてコアにアトリウムを設けることを提案した人だけに、「アトリウムに置くことができうれしい」と笑顔を見せていました。



## 新館長着任

新館長の吉岡順子さん(写真中央)と非常勤職員の久保和義さん(写真向かって左、火、木、土、日曜日の午前9時半から午後4時までの勤務)が1日、着任されました。

錦秋の候、ベイタウンにお住まいの皆様にはますますご健勝のこととおよろこび申し上げます。

さて、打瀬公民館は10月1日より写真の通りの3名で運営しております。公民館勤務が通算14年の石井も、たった2週間の吉岡・久保も、このようにすばらしい街のコアとなる公民館で仕事をさせていただきますことをとても嬉しく思っております。

この度ハード面として、本公民館が「千葉市優秀建築賞」に選定されました。ソフト面としては、生涯学習の場として、皆様に明るく楽しくご利用して頂けますよう私共一同精一杯頑張る所存でございます。

こちらで皆様と出会ったのも何かのご縁、ご交誼の程、宜しくお願い申し上げます。

館長 吉岡順子



10/1 コア・アトリウムでコア研で準備した花束を贈られ微笑む前館長の浅野馨さん。浅野さんはこの日をもって退任された。「ベイタウンはボランティア精神に富んだ方が多く、仕事がやりやすかった。今後とも一市民の立場でコアの活動を支援したい」とのお話がありました。



## コア中庭に野外テーブル登場

ベイタウン・コア中庭に屋外使用可能のテーブルが置かれた。このテーブルは自治会連合会が所有するもので、これまでベイタウンまつりなどのイベントで使用されていたが、今回、コア倉庫に収納し、コア中庭で簡単に利用できることになった。晴れた日には写真のように屋外でのワインパーティも楽しい。週末には中庭に常設することも検討中。

# トライアスロンに先駆け清掃ボランティアを開催

10月16日に開催された幕張新都心トライアスロン大会に先駆け、前日の15日コース周辺の清掃ボランティアが実施された。当日は、15サークル・団体、152名が参加、集められたごみの量も、1トントラック約5台分に相当し、予想を大きく上回る活動になった。主催したベイトウンボランティアサークルからの感謝状を紹介する。【金】

参加サークル・団体名 年生有志 ③打瀬中学校有志 ④グラウンド  
①うたせゴミレンジャー ②打瀬小学校 ⑤ゴルフ打瀬会 ⑥健康ウォークの会 ⑦シニ

アダンス愛好会 ⑦太極拳サークル ⑧千葉市610地区民生委員・児童委員協議会 ⑨なのはなグラウンドゴルフ会 ⑩ベイトウングリーンサム ⑪ベイトウンシニアクラブ ⑫ベイトウンシニアゴルフクラブ ⑬ベイトウンジュニアタイムズ ⑭ベイトウンボランティアサークル ⑮幕張ベイトウンにエコパークをつくる会

(音訓順)

## 泳ぎ、駆け、走れ！

毎年秋の恒例となったトライアスロン大会が、今年も10月6日(日)マリンスタジアムを中心とする幕張新都心一帯で、『2002幕張新都心トライアスロン大会』として開催されました。今年も、『2002ITUトライアスロン・ワールドカップ幕張大会』も併催されたため、マスコミの取材も多く、また10月12日には民放でテレビ放映されたので、ご覧になった方も多いと思います。我がベイトウンもランのコースの一部として組み込まれ、開催準備から当日に至るまで、多くの住民ボランティアが参加しました。かく言う記者もボランティアとして前日と当日の選手受付を担当しました。大会は、スイムが



浜田川河口での1.5km、バイク(自転車)がマリンスタジアム+海浜大通りの40km、ランが海浜大通り+ベイトウンの10kmの合計51.5kmで行われ、引き締まった身体の若きアスリートから、「この人が本当に出るの?」と失礼ながら思ってしまうような年配の方や太目の方まで、多数(約450名)の腕自慢、足自慢の方々が参加しました。ランのコースとなったベイトウンのプロムナードでは、沿道整備のボランティアや居合わせた住民が「ガンバレ!」と声をかけると、はにかみながら「ハイ」と応えてくれたり、「ありがとうございます!」と元気に応えてやスピードが上がったりする所が見られ、同じ参加者としての一体感を感じることができました。来年は、この記事を読んでいるあなたも、ボランティアとして、沿道の応援者として、または選手として、参加してみたいかでしょうか? 【板東】



「環・輪・和になったボランティア」は皆様のご協力が無事終了することができました。ありがとうございました。そして、何よりもお疲れ様でした。

普段はあまりお付き合いのないサークル・団体が一緒になって活動し、また、小学生から祖父母の世代までが協力し合い、交流できたのも、有意義なものと考えています。

こうした活動が、幕張ベイトウンの福祉的なつながり、コミュニティづくりの貴重な一歩にでもなればと思います。

今後、年に1度くらいは、こうした活動も企画してみたいと考えています。

これからも、情報の交換や協力等、仲良くスクラムを組んでいきたいと思ひます。宜しくお願いいたします。

ベイトウンシニアクラブ

会長 砂原正行

ベイトウンボランティアサークル

会長 小川裕二

## 企業庁・連合会定例会議傍聴記 その3

前号につづき今回も自治会連合会と企業庁との定例懇談会取材した。今回は10月15日(火)午後7時から幕張テクノガーデンの企業庁分室で開かれた会議。当日は連合会役員他、子どもルーム父母会役員数名と本紙記者がオブザーバとして参加した。【金】

### ●交通問題

連合会: 先日の8, 10番街交差点での大事故もあり、早急に対策をお願いしたい。将来富士見通りは海岸の通りに貫通することになっているが、対策が講じられるまで貫通は慎重に願いたい。事故はスピードの出し過ぎによって起こっている。ベイトウン内のスピード規制(連合会では30kmの案が出ている)をお願いしたい。

企業庁: 今回の事故は企業庁としてもショックを受けている。これほどの大きな事故は思ってもいなかった。深刻に受け止め、速度制限も設ける必要があると考えている。

連合会: 連合会ではベイトウン域内のスピード制限を提案する。駐車禁止については議論が分かれるところであり、連合会だけの決定では行えない。今後ベイトウン全体の世論形成を行いたい。

企業庁: 即効性のある方法と時間をかけて解決すべき基本的な問題とを分け、並行してやってゆきたい。

### ●第三小学校、子どもルーム問題

連合会: 第二子どもルームの場所がきまっと聞いたが、土地利用から考えて、公共駐車場や第三小学校の場所も確定したのではない。決まっていれば教えてもらいたい。

企業庁: 現在も千葉市と協議中であり、確定していないが、第三小学校は平成18年度開校という予定が決まっている。逆算すると、平成15年度設計、平成16, 17年度に工事ということになる。場所は今年度中に決定しなければならない。設計と施工は千葉市が発注する。企業庁はベイトウンの基本構想に沿った小学校を建設するよう千葉市に要望している。

子どもルーム父母会: 第二子どもルームの場所が打瀬消防署横と聞いたが、あの場所では安全上問題がある。千葉市と協議の上、別の場所を確保してもらいたい。

企業庁: もう一度検討してみる

### 打瀬第三小学校(仮称)はインターナショナルスクール予定地で決定?

第三小問題については、その後住民有志や本紙で多方面から取材した。まだ正式決定していないためか教育委員会、千葉市、企業庁とも明確な返答を控えているが、関係者の話を総合すると以下ようになる。

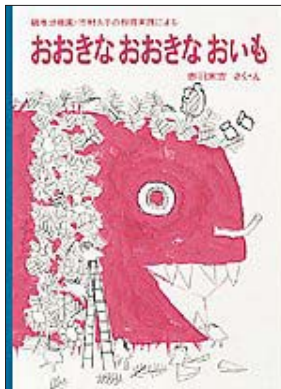
場所については17, 18番街横のインターナショナルスクール予定地だった場所ではほぼ決定と見ていい。施設内容については、子どもルームが併設されることが決まっているが、それ以外は未定。企業庁は将来、老人介護施設などにも転用できるような設計コンセプトを望み、千葉市と協議している模様。過去多くのニュータウンで人口の増加に合わせ学校を次々作り、後に空き教室ばかりが目立つ小中学校を多く抱え込む街が多いことを考えると、この案は評価できる。

中学校については打瀬中を拡張し、24学級対応とする案が千葉市教育委員会では有力。しかし、本来2中学3小学校の計画だったものを変更するには土地の用地指定変更などとも関係し、これも合わせて調整が必要。これらの作業のために第三小学校の予定地も未だに正式決定されていない。

いつも疑問に思うのは当事者であるベイトウン住民にその決定プロセスが全く見えないことだ。【松村】

秋の夜長に

秋も深まり紅葉の美しい季節となりました。食欲の秋、スポーツの秋、そして読書の秋、秋の夜長をお子さんとこんな本はいかがでしょう。



『おおきな おおきな おいも』赤羽末吉作・絵 福音館書店

幼稚園や保育園でおいも掘りに出かけた人も多いことでしょう。この本のなかでは、あおぞらようちえんでのこと。楽しみにしていたおいも掘りが雨で延期。がっかりした園児たちは、紙に大きな大きなおいもを描きます。さあ、こんなに大きなおいも、どうやって掘り出すのでしょうか？

『ピーナッツ なんきんまめ らっかせい』こうやすすむ文 中島睦子絵 福音館書店

千葉県の特産品で、生産量日本一の落花生、ピーナッツ、なんきんまめ、らっかせい、この違いがわかりますか？

この本を読むとナゾがとけます。

『月へミルクをとりに行ったねこ』アルフレッド・スメードベルイ作 ひしきあきらこ訳 たるいしまこ絵 福音館書店

満月の月を見てあなたは、何に見えますか。日本ではウサギ、西洋ではカニや女の人の横顔に見えと言われていました。

この本のお母さんネコは、住んでいる農家の牝牛のちちが出なくなり、月にミルクをさがしにいけます。月にはミルクのおけを持ったおじいさんとおばあさんがいる…と犬に教えられたからです。月は遠くてなかなかたどりつけません。でも、しんぼう強さがしたおかげで最後にはたくさんさんのミルクをのむことができるというお話。

打瀬分館では、この他にもさまざまな本を揃えて利用者のみなさんをお待ちしております。ない本は市内の他の図書館から取り寄せることもできます。

11/22(金)13:30～ これから始める「かな書道」

詳細は下記を参照。

11/30(土)10:00～ 中高生のための楽しいクッキング

今月は「クリスマス料理」

12/5(木)10:00～正午 2歳児の「打瀬子育て講座」

公開講座 参加劇「子ブタのトン子のさがしもの」

講師(花輪充氏)のお話とフリーマーズによる参加劇。お子さんと一緒にご参加ください。

これから始める「かな書道」■全7回

■定員 20人

道具は筆、墨、硯、文鎮、下敷き、半紙、雑巾など。

11/22(第1回) かな書道のお話、道具の使い方、美しい線・点の練習。いろはの練習

11/29(第2回) いろはの練習、仕上げ・品評会

12/6(第3回) 簡単な変体がなを使って年賀状の練習

12/13(第4回) 年賀状の仕上げ・品評会

12/20(第5回) お正月用箸袋の家族の名前書きの練習

1/10(第6回) 芳名帳等の名前書きの練習

1/17(第7回) お祝い袋書きの練習

★申し込み: 11/5(火曜日)から電話または直接、公民館にお申込みください。TEL.296-5100

「絵手紙」を始めましょう■全6回

1/28、2/18、2/25、3/11、3/18、3/25

■ 13:30～

★詳しくは市政だより「美浜区版」1/5号をご覧ください。  
※受講料は無料ですが、材料のいるものは実費をいただきます。

ベイタウンコア「音楽三昧」～ホールは住民による住民のためのコンサートが目白押し

マクハリベイタウンオーケストラ  
第一回演奏会(9/29)

「ベイタウンコアという比較的小さいホールで演奏会を開くにあたり演奏会前にテーマを考えました。それは『一体感』です。コア・ホールの構造は舞台と客席の配置の仕方によって、これまでと違った“演奏者と聴衆との一体感”を味わえるクラシックコンサートにできるのではないかと考えたのです。その目論見はある程度上手くいったようです。今後も、間近で感じるオーケストラの面白さを提供していけたらと思います」と、代表者の石川智久さんは演奏会の手応えをこのように語りました。【浜田】



ベイタウン音楽会(10/20)

子どもたちの音楽発表の場として始まった「ベイタウン音楽会」。今年からはいよいよコア・ホールでファッツィオリを使っての開催となった。出演者総数は49組66人。延々4時間にも及ぶ大コンサートを支えたのは、ベイタウン在住のピアノの先生を中心とした「ベイタウン音楽愛好会」。文字通り「住民の、住民による、住民のための」音楽会だ。【松村】

ベイタウン中年バンド『Rock Core 2002』コンサート(10/13)

ご存知ベイタウン中年バンド主催の『Rock Core 2002』なるコンサートが開催された。当日の観客は、身内とおぼしき者多数を含め、約30名。その場での進行打ち合わせあり、やり直しあり、子どもの泣き声あり、セルフアンコールありの正に何でもありの楽しいステージだった。

彼らの次の活動予定は、11月2日(土)のエコメッセ千葉での演奏となるらしい。

また、12月22日(日)にやはりコアでの演奏会(他グループとのジョイント)も企画中とのこと。【板東】



# 街路樹を見に出かけよう！

10月12日（土）に行われたグリーンサム主催の「街路樹調査」（12人参加）に同行した。 【佐藤】



ペイタウンコアに集合！

1班（コリノキ、モミジバフウ、アキニレ）と2班（イチヨウ、トキノキ、オオシマザクラ、ナンキンハゼ）に分かれて、昨年に続き、ペイタウン内の街路樹の状況（根付いているかどうかを示す活着率）を調べる。

## 【調査内容】

- ・街路樹の元気度
- ・風の向き、支柱の状態
- ・根もとの状態（植え升やグラウンドキーパーの有無）など



コア前のナンキンハゼからスタート

記者が同行した2班は、さわやかな秋晴れのなかコアを出発。まず、コア前のナンキンハゼを観察した。台風の影響で葉が茶色に変色し、からからに乾いた感じだが、実がなっている木もあり樹形もまずまずの状態。これなら「元気」。しかし場所によっては、片側にだけ枝や葉をつけた風の影響を受けた木も多い。対照的にコアの横のタブノキは海風に強いので緑の葉を元気に茂らせている。木によっても、海風による塩害に強い木と弱い木があるらしい。

1番街と3番街の間の通りのイチヨウは、春から夏にかけて緑の葉を順調に茂らせてきたが、やはり台風の影響を受けていた。また、木を支えるはずの支柱が朽ちてグラグラしている。木自体も幹をゆすると揺れるが大丈夫だろうか。評価は「やや元気」から「危険」。



葉を落としたイチヨウ

さらに海のほうに進むと、葉が茂っているイチヨウを発見。しかし元気そうに見えても、ひこばえが生えており、木自体は弱って子孫を残そうとしている様子が見える（けなげ〜）。



元気なイチヨウとひこばえの生えたイチヨウ（下）

8番街と10番街の間のトキノキは、春に美しいピンク色の花を咲かせていたが、今は葉を落とした枝に冬芽を出している。新しい葉を出し、花を咲かせている木もある。ペイタウンのトキノキは風などの影響で、本来の時期とは違う時に落葉しては葉を出しているとか。



見事なオオシマザクラの街路樹の前で今回初めて調査に参加した公園西の街の内藤英世さん・幸江さんご夫婦は、「うちの前の北通りのコリノキもひどい状態ですが、きょう見たオオシマザクラはもっとひどい状況だった。ただ、マップに調査結果を落としてみたら、思ったより“元気”を示す緑印が多くて、少し点が甘かったかな？」

また、他の参加者からは「メンテナンスの悪さを感じますね。壊れた支柱をそのままにしていたり、水はけの悪さ、低木の手入れの悪さなど。住民がちゃんと調査して企業庁に訴えかけていくことが大切だと思う」、「枯れて撤去した場所に何も植えていない所がめだった」との声が聞かれた。



狂い咲きのトキノキと枯れて撤去された跡（下）

このトキノキの通りを海のほうに向かうと、状況はますます悪化。15、16番街のあたりは枯死し撤去された後があちこちに見られた。

最後に調査した、17番街と18番街の間のオオシマザクラの本体は残っておらず、ひこばえだけという状況。低木のシャリンバイも枯れていた。「桜通り」の面影はない。

いっぽう、16番街側のオオシマザクラが葉を茂らせ、幹をしっかりと太らせていた。台風の影響もほとんど見られず見事な成長ぶり！思わず隊員から喜びの声があがった。



調査結果をマップに書き込む

グリーンサムでは、この日の調査結果を「街路樹マップ」にまとめ、住民の目から街路樹の現状がどう見えるのかを専門家や行政に働きかけていきたいとしている。暮らしのなかで街路樹が果たす役割、それは住民にしかわからない。だからこそ新しい住民と街路樹の関係を提案していけるのだろう。



## 助成金 100 万円の使い道、決まる

### 文化活動支援に 50 万円、ピアノ購入に 50 万円

コミュニティコア研究会（下川正晴代表）は10月5日午後1時から幕張ペイタウン・コアの講習室で、「土屋文化振興財団」からの助成金100万円の使い道を決める会議を開いた。出席者は13人。この場で、音楽文化活動に50万円、ピアノ購入に50万円との大枠を決めたほか、出席者を中心にコア推進委員を任命し、その中の複数人で共同代表制をとるよう体制を見直す案を了承した。

冒頭、代表の下川さんが「コアを拠点とした音楽文化活動とピアノ購入とが目的」と助成金申請の趣旨を説明したあと、「助成金額の半分の50万円を音楽文化活動に、同じく50万円をピアノの購入にあてては」との案を示した。出席者からはこれに対して異論が出

ることもなく、案は会議の場をすんなり通った。

対象となる音楽文化活動は11月から1年間に開催するもの。12月開催予定のコンサート「サウンド・オブ・ミュージック」ほか、来年1月開催予定の京劇入門講座や中国人ソプラノ歌手のコンサートなどへの支援を想定している。支援第一号とも言える「サウンド・オブ・ミュージック」には助成金から10万円を出すことを、この場で決めた。

代表の下川さんはまたピアノ購入に関して、「コアに置くようになってから半年以上たつので、それなりの対応をしたい」との考えを示した。年度内にも売買契約に踏み切れるよう、価格交渉を続けていく。ただ、市からの補助金と手元資金だけでは不足分が生じるのは間違いないので、借入れを起すことも念頭に置いて調達手段を講じていく。 【茂木】

# Keisei Highway Bus

**NEW!**

京成高速バス



YOKOHAMA



HANEDA



NARITA

この秋開業の新路線!!  
毎日12往復運行  
(うちベイタウンは6往復)  
料金：1,500円

1,120円

1,100円

海浜幕張駅

ベイタウン

千葉中央駅から

千葉中央駅から

稲毛海岸駅から

奈良・京都・大阪・和歌山へ

夜行高速バス

横浜シティ・エア・ターミナル

海浜幕張駅

稲毛海岸駅

## 10月29日 (火) 運行開始!!

ビジネスに、ショッピングに、グルメに ご利用ください

ベイタウン発	6:47	7:47	9:17	10:17	12:17	-	-	-	-	-	-	20:17
海浜幕張駅発	6:55	7:55	9:25	10:25	12:25	13:25	14:25	15:25	16:25	17:25	18:55	20:25

### ■お問い合わせ

京成電鉄 自動車営業課

Tel. 03-3621-2418

平日9:30~17:30

### ■夜行高速バスのご予約

京成高速バス予約センター

Tel. 047-432-1891

平日9:00~19:00

日・祝日9:00~18:00

<http://www.keisei.co.jp/keisei/bus>

いろんな笑顔結びたい

京成電鉄



## 打瀬小学校、フレンド遠足

自分たちで行き先や見学場所を決め、先生や保護者の引率なしに一日をすです。この日、子どもたちは学年単位ではなく異学年で構成される番街ごとに作られたフレンドという単位で行動する。皆で遠足の目的地を話し合い、上級生は下級生の面倒を見て、「一日旅行」を行う。打瀬小学校恒例の「フレンド遠足」はそんな自己決定と異学年交流を目指した行事だ。去る10/11（金）行われた今年のフレンド遠足に同行し、千葉市動物公園に向かったセントラルパーク（CP）のグループ取材した。【松村】

モノレールを降りて動物公園に向かう途中、鼻歌まじりで楽しそうに歩くグループを見つけた。このグループは5年女子の栗原さんがリーダー。サブリーダーは4年女子の河野さんだ。低学年は2年男子が2人と、3年と1年生の女子がひとりずつの6人グループ。2年生の男子二人は、もともと同じクラスの友達。行動も二人で一緒にということが多く、見失う心配が少ない。リーダーの栗原さんが地図を見て場所を探す間も、サブリーダーの河野さんがみんなの姿を確認するという具合で、歌を歌いながら歩くほどだ。「普段のフレンド活動では余りはないことがなかった低学年の子が、今日はよく声を掛けてくれるようになった」と河野さんは楽しそうに話してくれた。

一方、今年初めてリーダーを体験したという6年女子の青木さんのグループ。高学年は青木さんと5年男子のサブリーダーの2人、残りは1年生二人、2年生二人という6人のグループだった。新しい番街のCPやシータ

ワーでは低学年の子どもの数が圧倒的に多い。当然、少数の高学年児童と多数の低学年



### 「駐輪問題」解決に向け2番街で具体策

## 有料化を前提にレンタサイクルを始める

駐輪場にあふればかりの自転車はどこかマンションでも共通の悩みだろう。

子どもが自分で乗れるようになればママチャリとさよならしたい、いまの自転車じゃもう小さいので大きいのに買い換えて、などなど。つつい新しいのがほしくなる……。で、新調したはいいが、古いのの処分はこれまたつつい愈ってしまいがち。「ひとり一台」どころか、使っていないのまで入れると「ひとり二台」なんてことも。でも、そんなに余裕のある駐輪場なんて、ない。

駐輪場からいらない自転車を一扫しようと、パティオス2番街の管理組合では10月1日からレンタサイクルを始めた。管理組合総会では併せて駐輪場の「有料化」の承認も得ている。自分の自転車を置くならカネを払って、さもなければ自分のは持たずにマンション共用の自転車を使って、という理屈だ。2番街の駐輪場は4カ所。自転車の前輪をのせるラックは世帯数の1.5倍にあたる198台分しかなく、子ども用自転車は駐輪場内の一角を区切って駐輪スペースにあてている。

レンタサイクルの詳しい仕組みは右のとおり。行ったきりになってしまう通勤・通学用には使えないので、例えばカルフルまで買い物に行くとか、区役所に用事を済ませに行くとか、そんな利用がターゲットになる。利用限度は、検討の末、「一回3台・3時間まで」

と定めた。台数は全部で11台。うち3台には幼児用の座席も付いている。

併せて導入を決めた「有料化」は、駐輪場の年間利用料を「1台目500円・2台目1000円・3台目以上1500円」とするもの。家族4人それぞれが駐輪場に自転車を置くとなると、年間4500円もの負担になる。これまで駐輪場を使う場合に徴収していたシール代が一台当たり年間300円だったから、同じ例で考えると4倍近い値上げだ。

導入にあたっては、「有料化」を各世帯に通知したうえで駐輪場からの自転車削減を呼びかけ、いらない自転車を募った。管理人の石井洋吉さんによれば、9月20日から30日までの間で、おとな用27台と子ども用7台の計34台が集まったという。こうして集まったいらない自転車はすべて管理組合の費用負担で処分した。管理組合では12月から「有料化」に踏み切る考えだ。

管理組合理事長を務める堀内朝夫さんは、「メインエントランス脇のいちばん使われるところはともかく、ほかの3カ所の駐輪場はきれいになった。レンタサイクルの仕組みは前期の理事会で内容を固めていたので、今期の理事会では、使いやすく、きれいに維持されるようなものにしていくかに気を使った」と話している。【茂木】

児童という構成のグループが多くなる。1、2年生の4人はとてもリーダーの思い通りには動いてくれない。ペンギンを見るサクの前ではなかなか次の場所へと動かず説得に苦労し、半地下のプレーリードッグの家を見て出てきたときは、一人足りないと言ってあわてて探し回る。青木さんにとってフレンド遠足は経験の場であったようだ。

無作為に構成された小さな社会。子どもたちは通常のクラス単位の学習では得られない体験をしたことは確かだろう。

利用者はまず、玄関ドアのと同じカギで開く扉を開けて駐輪場の中に入る（写真下）。扉の脇にあるキーボックスを世帯ごとに配布されたカードキーで開けて、自転車のカギを取り出す（写真上）。キーボックスではカードキーの利用履歴を記憶して後でまとめて出力できるので、どの世帯が、いつからいつまで自転車を利用していたか、わかる仕組みだ。10月23日まで約3週間の利用はのべ58回。一日に2、3回は動いている計算だ。「駐輪場をきれいにするのが目的で、レンタサイクルを使ってもらおうのが目的ではないから、口コミでぼちぼち使われるようになればいい」（管理組合理事長の堀内朝夫さん）。



自転車の購入をはじめ、キーボックスや自転車の前輪をのせるラックの設置など、レンタサイクルの導入時にかかった費用はざっと68万円。管理組合の支出だ。



B

-

I

n

f

o

r

m

a

t

i

o

n

## 「幕張」???

ご存じですか？ 私たちが住んでいる幕張は古い町、頼朝伝説の残る町、千葉氏とも密接につながる歴史のある町だそうです。郷土博物館の丸井先生にお話をお聞きしてみましょう。

とき：平成14年11月30日（土）午後1時～

場所：ベイタウン・コア講習室

問い合わせ：打瀬公民館 TEL:296-5100

主催：ひまわり会

## 郵便局がオープン

いよいよ11/18（月）午前9:00、待ちに待った郵便局がパティオス4番街プロムナード側（千葉興銀あと）にオープンします。正式名称は「幕張ベイタウン郵便局」（局長：森本茂）。開業時は職員数3名（局長を含む）、ATM一台設置という規模での業務開始ですが、利用客数などを見て規模は見直される予定だそうです。電話は043-213-1007。オープン当日は特別なセレモニーではなく、開局と同時に通常の業務を行います。

## 「CODAN」

皆さん「CODAN」ってご存知ですか？このロゴを新聞などで目にして、何だろう？と疑問に思われた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

「CODAN」は都市公団と三菱グループなどの民間事業者で取り組んでいる東京都江東区にある東雲（しのめ）地区プロジェクト「東雲キャナルコート」、の一角にある公団賃貸住宅のことです。

「東雲キャナルコート」は東京駅から約5キロの距離で営団地下鉄有楽町線「豊洲」駅から徒歩6分という大変便利な場所にあります。都心に近接しながら運河に隣接し、水辺の心地よさが感じられるこの地区は、約300m×500mの大規模な工場跡地でした。

住宅地としてあまりなじみのない東雲地区を都市生活者のニーズに応える街にするため、作曲家の三枝成彰氏、作詞家の秋元康氏、残間里江子氏など各界のオピニオンリーダーらで構成する「まちなみ街区企画会議」を組織しまちづくりのあり方を検討してきました。

「CODAN」6つの街区から成り立っており、それぞれは山本理顕氏、伊東豊雄氏などの著名建築家によって設計され、「デザイナーズ賃貸マンション」として各街区ごとに特徴的な新しい住宅像を打ち出しています。

さて多くの方が「CODAN」という団地名に？と思われるでしょう。「CODAN」には、「CO」の“共に、共同”という意味と“DAN”の“団＝集まり”をあわせて「住む人それぞれの生き方や個性に合わせて自分の暮らしを演出したい、という価値観を“共有する”人々が“集まる”住まいに」という考えが込められています。つまり「多くの人に理想の住環境を提供するという公団の役割や信頼感を継承しつつ、新しい時代の価値観、スタイルに応じたフレキシブルな住まい方、暮らし方を提案する住宅」が「CODAN」なのです。



## クロスワード正解&当選者発表！

第65号のクロスワードクイズに多数の応募ありがとうございました。クイズの正解は、『マクハリ』です。厳正なる抽選の結果、賞品（図書券）の当選者は、パティオス8番街に在住の五十嵐まなさん（小4）に決定しました！おめでとうございます。五十嵐さんには、追って編集局より賞品をお届けします。

■ベイタウン内で活動するサークル情報を集めたガイドを作ろうと企画、呼びかけたのはいいが、なかなか編集作業がはかどっていません。情報を寄せていただいた皆さま、すみません。昔から、集中力と一夜漬けて試験をしのいできた経験から、どうも「コツコツ」とは苦手。なんとかきちんとした形にまとめたいと思っていますので、末永くよろしくお願いたします。

佐藤則子（#3-310/T&F211-0090）

■以前、「ベイタウンの自由な雰囲気憧れて住んでいます。しかし、そんな街で住民による青空駐車啓蒙活動が行われているのは納得いきません！」という投書が届いて、あまりの見識の低くさに編集委員一同憤慨した覚えがある。連合会や企業庁の方々がベイタウンの交通問題を真剣に話し合われているのを見ながら、こんな住民が青空駐車を妙（？）な理屈で繰り返しているようじゃ、解決の道のりは長いような気がした。

金一剛（#3-220/T&F211-0388/ikkim@cc.e-mansion.com）

■レンタサイクルも目的はいろいろ。放置自転車の有効利用なんていうのもあります。地下鉄東西線行徳駅周辺で地元のNPOが運営しているのもそう。カギがなくて乗り捨て自由なんで気楽に使えるのもいいところです。でも、この間駅近くの公民館まで行くのに使ったら、帰りにはもう姿がない。だれかが乗って行ってしまったんですね。「乗り捨て自由」も良し悪しです。

茂木俊輔（#7-305/T&F211-1066/m38032@pp.ij4u.or.jp）

■拉致帰国者たちが、故郷に帰ってから見せた和やかな表情を見て、「ベイタウンに住む子どもたちにとって、ふるさとらしさって何だろう？」と考えてみた。傘が折れるほどの強風の通学路？青い空にそびえる高層マンション群？…いや、風の強さよりも風が運ぶ“潮の香り”がある。また、空を見上げた目を足元に向けると“石畳の道”がある。大人の私には、これくらいしか思い浮かばなかったが、この街で育っている子どもたちは、もっとたくさん情景を知っているのだろう。今度、そっとインタビューしてみよう。浜田貴代子（公園東 atmark@pop01.odn.ne.jp）

■記事に書いたように、トライアスロンのボランティアに参加した。受付での作業を終了後、プロムナードでランの人たちの声援に廻った。日曜の午前中とは言え、沿道で応援する人たちが少なく（赤いTシャツを着たボランティアの方が多いぐらい）、ちょっとさみしかった。沿道いっぱいに応援者が並んだら、走っているアスリートも、応援する側も、もっと盛り上がるのになあ、と思った。板東司（#1-210/T&F211-0289/tbando@dp.u-netsurf.ne.jp）

■コアでは様々なクラブが活動している。音楽系やダンス系、工作や料理、お話の会や子育てのサークルもある。それぞれのクラブがコアの特定の場所を使用し楽しんでいる。ここまでは普通の「公民館」と同じだ。ベイタウンコアの場合はここにアトリウムというしかけが加わる。クラブやサークルで特定の趣味を楽しむために来た人たちがアトリウムでたまたまコアに居合わせた人と出会い、雑談して帰って行く。アトリウムがいわばベイタウンの社交場となり、コアが単に趣味を楽しむだけの場以上の存在になってきている。新しく上杉さんから寄贈された特大の丸テーブルと、中庭に置かれた屋外テーブルのセットはコアのこんな社交場としての側面をさらに大きなものにするだろう。楽しみだ。

松村守康（#10-612/T&F211-6853/mmatz@m2.pbc.ne.jp）



賃貸住宅のお問い合わせは  
総合募集センター津田案内所  
TEL：047-478-3711  
公団住宅の駐車場のお問い合わせは  
日本総合住生活（株）千葉支店

都市公団

BMW 5 Series



株式会社モトーレン千葉

駆けぬける歓び



## 革新テクノロジーが融合したベスト・サルーン、BMW 5 シリーズ。

直列6気筒エンジンがもたらす、どこまでも力強く吹けあがってゆくパワー。

IIHS (米国道路安全保険協会) の衝突テストでトップの評価を得た、世界屈指の安全性。

洗練されたインテリア空間には、VICS3対応の最新鋭DVDナビゲーションも標準装備。

BMW 5シリーズは、2002年にドイツの有力自動車専門誌で“Best Car”を受賞\*するなど、

デビュー以来、世界中で絶賛され続けるベスト・サルーンです。その5シリーズに、今、

期間限定の1.9%特別ローンを実施中。有利な条件の待つ今こそ、妥協のない選択を。

\*ドイツの有力自動車専門誌「Auto motor und sport」10万人による一般読者投票で、アッパー・ミドルクラス6度目の「Best Car」に輝く。

\*\*金利は実質年率1.9%。2002年12月31日までに、5シリーズ新車モデルをご成約の上、登録完了の方が対象。BMW Financial Servicesのローン・プログラムをご利用の方に限らせていただきます。

Photo: 525i ボディ・カラー・チタン・シルバー

### BMW 5 Series Line-up

525i AT 4ドア 右/左ハンドル 5,330,000円 530i AT 4ドア 右/左ハンドル 6,130,000円 540i (Hi-Lineパッケージ) AT 4ドア 右/左ハンドル 8,130,000円 540i (M-Sportパッケージ) AT 4ドア 右/左ハンドル 8,060,000円  
525i ツーリング AT 5ドア 右ハンドル 5,580,000円 530i ツーリング AT 5ドア 右ハンドル 6,480,000円 ■その他、M-SportパッケージやHi-Lineパッケージなど、各種オプション・パッケージをご用意しております。

※表示の価格は、消費税、その他の税金、保険料、登録の諸費用、付属品価格等を含まない車両本体価格です。※写真の車は一部日本仕様と異なります。

BMW Japan 正規ディーラー

## 株式会社モトーレン千葉

<http://www.motoren-chiba.com>

幕張店

〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-13

TEL. (043) 272-7000

